

ラグビーワールドカップ RWC2019TMを想定した

多数傷病者対応訓練を実施

【目的】

ラグビーワールドカップ 2019TM 日本大会が袋井市のエコパで開催され、磐田市は掛川市と合同でその公認チームキャンプ地となっています。国内外から不特定多数の来場者が大会会場や本市を訪れることが想定されるため、大規模災害発生時の多数傷病者事故について訓練を実施し万全の体制を整えていく必要があります。

ついては、多数傷病者が市内で発生したとの想定で訓練を実施し、災害発生時の活動における職員の役割分担や連携、傷病者のトリアージ等について検証し、災害発生時の体制確保に役立てる目的で訓練を実施します。

訓練は「初動対応」「患者の流れ」「部隊間の連携」「情報の伝達」などを重点事項として実施します。

【開催日時】

令和元年 8月26日(月)・27日(火)・28日(水)

9月4日(水)・5日(木)・6日(金)

時間 午前 10時 20分～15時 20分

場所 磐田市消防署 3階大会議室及び車庫南側

(磐田市今之浦 2丁目 14番地 2)

【タイムスケジュール】

10:20～ 机上シミュレーション訓練 (先着隊の役割)

11:10～ 机上シミュレーション訓練 (部隊配置)

13:00～ 机上シミュレーション訓練 (トリアージ)

14:00～ 多数傷病者対応実技訓練 ※取材ポイント

15:10～ 振り返り

【その他】

講習会は 6日間開催します

各日消防職員 22人～25人が参加予定です

駐車場は消防庁舎西側をご利用ください

【問い合わせ】

磐田市消防署指揮本部室 TEL0538-37-0119